

2011年1月31日

各 位

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

株式会社ワークスアプリケーションズの非公開化 MBO について

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社(以下、「ポラリス」)はこのたび、株式会社刈田・アンド・カンパニー(以下「K&C」)と共同し、大阪証券取引所 JASDAQ(スタンダード)上場である株式会社ワークスアプリケーションズ(以下「WAP」、証券コード:4329)の非公開化マネジメントバイアウト(MBO)(注)を支援することとなりました(投資ストラクチャーは次頁図表をご参照ください)。

2011年2月1日より開始される公開買付けを経て非公開化が実現できた場合には、ポラリスはK&Cとともに、WAPの経営陣と緊密に協力することで、大手企業向けERP(統合基幹業務システム)ソフトウェア分野で独自の強み・市場ポジションと成長機会を有するWAPの中長期成長に向け、幅広い支援を行いたいと考えております。具体的には、ソフトウェア開発投資の拡充、営業力強化、更には事業・組織のグローバル化等、WAPの成長に不可欠な各種施策を、非公開化MBOを契機に従来以上のスピードで推進していくとともに、WAPの事業拡大・複合化のために一層重要性を増すと考えられる、財務・経営管理等の基盤強化にも注力して参ります。

ポラリスにとって本件は2004年9月の設立以来累計14件目の投資であり、キューサイ株式会社、株式会社オークネットに続く3件目の非公開化MBO案件となります。ポラリスとしては、設立後6年間で積み上げた豊富な投資実績を通じ磨き上げてきた投資後モニタリングの実行力とバリューアップの実践力を以って、既に独自の技術・営業力やブランド力を有するWAPが更に潜在的な競争力を発揮して、日本での確固たる地位を固めつつグローバル市場で闘える企業に発展できるよう、最大限支援致したいと考えております。

なお本件の非公開化に関する詳細は、公開買付者である株式会社WPKホールディングスのプレスリリース(<http://www.polaris-cg.com/topics/20110131-1.pdf>)をご参照ください。

(注)マネジメントバイアウト(MBO)とは一般に、買収対象会社の経営陣と金融投資家が共同で買収資金を出資して、事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引をいいます。特に、買収対象会社が上場会社である場合に非公開化を通じて株式取得することを非公開化MBOといいます。

<本件に関するお問い合わせ先>

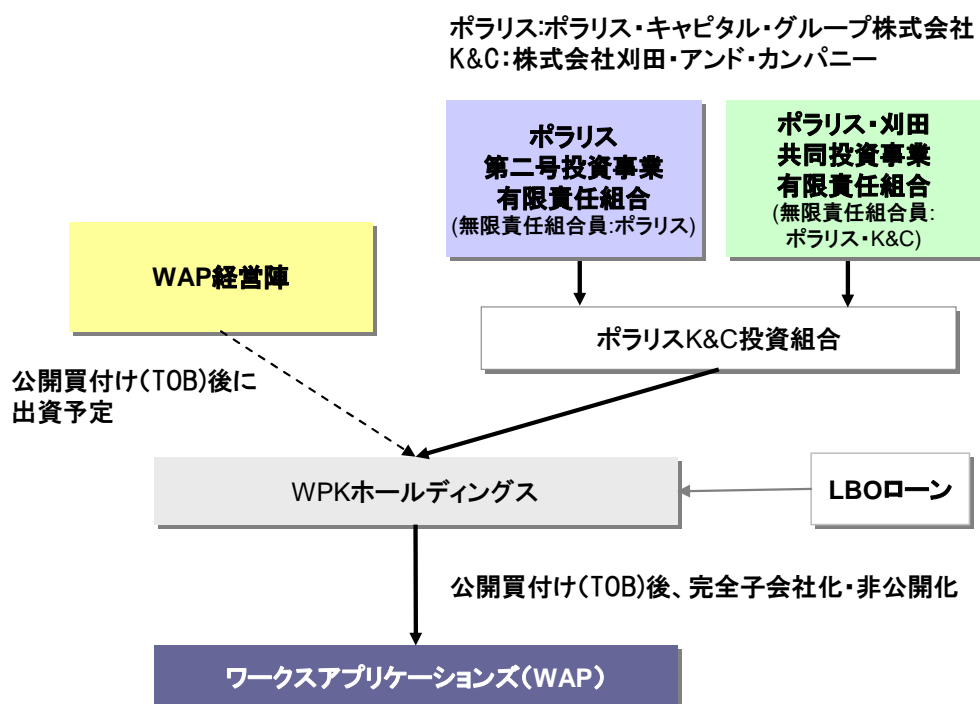
ポラリス・キャピタル・グループ株式会社

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-4-1 常和八重洲ビル7F

プリンシパル 梶村 徹

TEL: 03-6225-5040

図表: 本件の投資ストラクチャー



【株式会社ワークスアプリケーションズ】

設立年月日 1996年7月
代表者 代表取締役 牧野正幸、阿部孝司、石川芳郎
資本金 3,272,006千円
所在地 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル19階
事業内容 大手企業向けERPパッケージシステム「COMPANY」の開発・販売・サポート
ホームページ <http://www.worksap.co.jp/>

【ポラリス・キャピタル・グループ株式会社】

設立年月日 2004年9月
代表者 代表取締役社長 木村雄治
資本金 2億円
所在地 東京都中央区八重洲2-4-1 常和八重洲ビル7F
事業内容 投資ファンド運営
運用ファンド ポラリス第一号投資事業有限責任組合(出資約束金額296億円)
ポラリス第二号投資事業有限責任組合(出資約束金額319億円)
ポラリス・刈田共同投資事業有限責任組合
ホームページ <http://www.polaris-cg.com/>

【株式会社刈田・アンド・カンパニー】

設立年月日 2007年5月
代表者 代表取締役 刈田直文
事業内容 投資ファンド運営
運用ファンド ポラリス・刈田共同投資事業有限責任組合